



## 文化財防火訓練行なわれる

昭和24年1月26日は奈良法隆寺の金堂壁画が焼損した日であり、この日は文化財防火デーと定められています。この日にちなみ各地で文化財防火訓練が行なわれました。

小浜西組地区でも1月28日(土)高成寺において、昨日まで降り続いた積雪の中、香取区、飛鳥区民の方、高成寺の檀家様、町並み協議会の役員が参加して、文化財防火訓練が行なわれました。

本堂から出火したとの想定で、高成寺小牧副住職が119番通報し、文化財に見立てた物品を運び出し、数分後には消防車が到着し、放水が行なわれ本番さながらの訓練となりました。

高成寺小牧副住職は「この訓練を通じて文化財の大切さを知り、国民の財産を守っていかねばいけないということを痛感いたしました」とご挨拶されました。

地域住民による消火器を実際に使った訓練が行なわれた後、場所を本堂に移しAED



AEDの取扱説明を聞く参加者

取扱説明がありました。人形を使った人工呼吸の訓練、AEDを使用する時は音声どおりに行い、その後はその場から離れることなど説明がありました。実際にAEDから流れる音声を聞くことができなかったことは残念でしたが、町並み保存資料館にもAEDが設置されましたので興味深く説明を聞くことができました。



放水（上）と消火器訓練（下）の様子

# 魚拓展と四季のリースを終えて

浅間区 浅田 好子

町並み保存資料館管理人の三宅さんと、町並み協議会副会長の石野さんから1月に魚拓展をするので、何かお花を展示して欲しいと言われ、長年好きなドライフラワーでリースを作っていたので、つたない出来栄ですが、お役にたてばと思い、引き受けました。



体長80センチを超える大物は迫力満点！

今にも額から飛び出してきそうな立派なスズキ、チヌ（黒鯛）等の魚拓の横に、アジサイ、バラ、千日香、麦わら草等のドライフラワーのリースを添えさせていただきました。過去に小浜の近海でこんなに大きな魚が釣れたことに感心しましたし、「これだけたくさんの魚拓が集まると芸術品になる」と出展された方が言われたとおり素晴らしい作品展だったと思います。

<sup>ちょうゆうかい</sup>釣友会の方々に出展を依頼されたり、地区のみなさんに資料館を利用してもらおうと<sup>ほんそう</sup>奔走され、いろんな企画を考えられ、実行されている三宅さん、石野さん達、本当にご苦労さまです。

私ごとですが、寝たきりの高齢の母を主人に手助けしてもらいながら、7年余り介護しています。母の場合特に内臓疾患がないので、在宅介護ができるのですが、往診の先生、訪問入浴、リハビリ、民生委員さん、カットにきてくださる美容師の先生、ケアマネージャーさんいろんな方々にお世話になって支えていただいています。<sup>ほと</sup>殆んど会話ができない母ですが、その方々にいつも手を合わせ「ありがとう」と頭を下げています。皆さんは「いいえ、浅田さんの笑顔に心が和みます」と優しい言葉をかけてくださいます。近所の方々も「お母さんどうですか。お元気にされていますか。お大事に」と気遣ってくださり、区内に救急車が停まると皆さん家から出てきて心配されます。



色とりどりの  
ドライフラワー

雨の日も風の日も、子供見守り隊のボランティアの方々、一人暮らしの老人を見守って下さる方々、この地域なればこそ

の人情味豊かな一面ではないでしょうか。

西部地区にも高齢の方が、私も含めて多くなっていく中で、これから厳しい時代を担っていかねばならない若い人たちと共に、互いに支え合いながら、人と人の絆を強めていけるような町づくり、人づくりが本当の町並み保存につながるのではないかと思います。



## 「地域住民の意識調査アンケート」集計報告 (続)

### Q. 重伝建指定から3年になりますが、何か変わりましたか？

- 毎月、毎日、少しずつ県外のお客様が増えてきていることを実感いたします。少々むらがありますが。(60代男性)
- 以前に比べて観光客は増えた。(30代男性)
- 街角が整備されて古風な趣がある。(50代男性)
- 観光客が増えたように見える。(50代男性)
- 変わらない。(60代男性)
- 古い町並みが所々改装されてきた。(70代男性)
- 三丁町が少しではあるが趣が出たように思う。(50代女性)
- 家並みが美しくなった。(80代女性)
- 観光の人たちが多く来られた。(60代女性)
- 新しい家屋や改築により、重伝建に配慮されたりされていなかったりすることで、根拠はないものの個人的な心理で各世帯の経済格差と捉えてしまう。(40代女性)
- 改良、改築が目につくようになった。(70代男性)
- 人(観光客など)が三丁町の中心が増えてきた。三丁町に飲食店ができた。(60代男性)
- 補助金にて家の表が新しくなり、見栄えが良くなった。(80代女性)
- 食堂等がふえた。(60代男性)
- すこしずつよくなっている。(70代男性)
- 家屋を修理するところが増えたこと。(40代女性)
- 街の雰囲気や情緒を感じさせられるように思う。(50代女性)
- 来訪者が物件をさわり、当方が挨拶しても知らぬ顔で通り過ぎる人が多い。本当に物に対して愛着を持ち、大切にしようとする人たちなのか疑問を感じる。(60代女性)
- 観光客が多少多くなったように思う。(60代男性)
- 修理をする家が増えました。(50代男性)
- この重伝建地区を生活に取り入れて生活して
- ないので、今のところは特に変わったとは思わない。(60代男性)
- 自分の生活の上では変わらないが、伝建地区への観光客は多くなったと思う。(60代男性)
- 三丁町の通りや鹿島の通りが少し町並みらしくなったと思う。(60代女性)
- 少しずつ理解できるようになり、修理、修景が始まった。(70代男性)
- 散策される方が多くなってきた。夫婦連れ、団体、いずれも年配者。(70代男性)
- 当地区を訪れる人が多くなった。マスコミなどに当地区が取り上げられることが多くなった。(70代男性)
- 観光客が「ここが？」と不思議がって見ている。(60代男性)
- 特に変わりが無いが、規制が重荷になり、街に重苦しい雰囲気を感じられる。空地が多くなった。(50代男性)
- まだ目立って変わったとはいえません。(70代男性)
- 観光客が増え、当地区の歴史的遺産の見直しが全国的に知らしめることができるようになった。(70代男性)
- 観光の方も多くなり、良い街だといわれ、嬉しい。(70代女性)
- 意識が出ました。(70代男性)
- 重伝建指定決定より前に建てられた今どきの新しい建物の隣に指定以来に建てられたり外回りを直したりすると不釣り合いなことである。(60代女性)
- 何も変わらない。そろそろ家の中を見ながらのぞき見られ、良いと思わない。(50代男性)

## ●活動報告とお知らせ●

### 地域活性化部会より

# ワークショップ開催します!

- 来る3月9日「この町を子ども達にどう繋いでどう残すか」(仮題)と題してワークショップを開催いたします。

今回は、次世代を担う若い方々から、難しい事は考えず、率直な気持ちや鋭い意見をどんどん出してもらいたいと思っています。今後の活動に活かしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

当日は西組在住の方はもちろん、そうでない方もウェルカムです。お友達をお誘いあわせの上、ぜひ参加して下さい。



日時 平成24年3月9日(金) 午後7時～  
場所 福祉センター(鹿島)

### 企画運営部より

- 雛人形展を行なっています。

日時 平成24年2月22日(水)～3月5日(月)  
午前10時～午後4時(火曜日休館日)

場所 町並み保存資料館

主催: 小浜西組町並み協議会 企画運営部・小浜商工会議所 女性会



- 庚申堂朝市再開!

庚申堂朝市を2月12日(日)から予定しておりましたが、積雪のため開催できませんでした。

3月4日(日)から行ないます。お詫び方々お知らせいたします。

- 修理(修景)事業の補助金申請締切り迫る!

平成25年度重伝建修理(修景)事業の補助金を希望される方は締め切りがせまっています。

締切日 平成24年3月30日(金)まで(詳しくは文化課野瀬さんまで)